

コ ー ス	美学 (Aesthetics)		
学年・期・単位	第1学年・前期・1単位	科目担当責任者	泉 滋三郎 (言語情報・人文科学講座 美学・教授)
オフィスアワー	毎週水曜日17:00~18:00 (本部棟3階美学教授室)	メールアドレス	
一般目標 (GIO)	美学、美術を通して、造形への基本的態度、基礎的知識を身につける。科学の基本姿勢のひとつが観察と描写であることを理解する。歯科学の基礎的素養のひとつである造形について、形を把握する方法、色彩の基礎を理解するとともに、CIE (国際照明委員会) の色度図など客観的な色彩表示を理解する。またデザインや現代美術の状況を知るとともに、日本の自然哲学に基づく美術作品、アニメーションから日本人の自然観、死生観を知る。		

講義ユニット	一般目標 (GIO)
1. 観察と描写	美術作品を参考にしながら観察と描写の重要性を知る。
2. 形態と色彩の基礎	形態の把握法を理解するとともに、色彩の基礎知識を理解し、基本となる色彩操作を身につける。
3. 多様な美術	デザイン、現代美術、日本の美術作品、アニメーションに触れて、作品の意味や死生観を知る。
4. ふり返り総合学習	美学で学んだことをふり返って理解する。

教科書		
書名	著者名等	発行所
教授資料は学内LANのデータベースに置く		

参考書		
書名	著者名等	発行所
名画を見る眼	高階 秀爾	岩波書店
色彩工学入門	篠田博之・藤枝一郎	森北出版
茶の湯とシンボル	泉滋三郎	南窓社

評価法 (EV)
出席 (10%)・課題提出 (20%)・試験 (70%) によって総合評価する。

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
1	4/13	観察と描写	専門領域から美学領域の必要性を説明できる。	講座内容を説明する。	泉 滋三郎	
2	4/20		西欧美術における観察と写実の発生についてその思想的背景から関連づけることができる。	資料配布と Web 上の資料を使って、視覚的に解説する。作品の感想をレポートする。	泉 滋三郎	
3	4/27		1. 空間把握の基本である空気遠近法、線遠近法を列挙できる。 2. 一点透視図法、二点透視図法を理解できる。	資料配布と Web 上の資料を使って、視覚的に解説し、簡単な透視図を描く。	泉 滋三郎	
4	5/11	形態と色彩の基礎	人物のカノンを理解できる。	資料配布と Web 上の資料を使って、人物のカノンを理解させるために簡単な図を描く。	泉 滋三郎	
5	5/18		友人の横顔を描写できる。	顔の造形の理解のため簡単な横顔の描写をする。	泉 滋三郎	
6	5/25		色彩理論の基礎を具体的に述べるができる。	資料配布と Web 上の資料を使って、視覚的に説明する。	泉 滋三郎	
7	6/1		色彩理論による混色を理解し、その有用性を感じることができる。	PC のペイントソフトを使って色彩理論に基づく混色を実践する。	泉 滋三郎	
8	6/8		CIE (国際照明委員会) 標準の Yxy 色度図を理解できる。	資料配布と Web 上の資料、さらに PC を使って、視覚的に説明する。	泉 滋三郎	
9	6/15		CIE 標準における二色間の色差表記である Lab 座標を理解できる。	//	泉 滋三郎	
10	6/22		多様な美術	近代デザインの流れを理解できるとともに、デザインの重要性を理解できる。	資料配布と Web 上の資料を使って、視覚的に解説する。デザイナーについて調べる。	泉 滋三郎
11	6/29	現代美術の流れを理解できる。		資料配布と Web 上の資料を使って、視覚的に解説する。作品の感想をレポートする。	泉 滋三郎	
12	7/6	日本人の美意識をアニメーションを見て理解できる。		日本の代表的なアニメーション作品を見て、さらに Web 上の資料を使って解説する。感想をレポートする。	泉 滋三郎	
13	7/13	日本の古くから文化の背景となった、自然哲学、陰陽五行説を理解できる。		資料配布と Web 上の資料を使って、視覚的に解説する。身近な陰陽五行説の体験をレポートする。	泉 滋三郎	
14	7/20	美術作品を通じて日本人の死生観を理解できる。		資料配布と Web 上の資料を使って、視覚的に解説する。作品の感想をレポートする。	泉 滋三郎	
15	7/27	合学習 ふり返り総	1回から14回までをふり返って美学について述べるができる。	//	泉 滋三郎	